

疲れた…

ハードすぎるみさきまぐろきっぷ旅

前置き

どうも。中一の保田です。初執筆なので日本語がおかしかったり文章が拙かったりしますがご了承下さい。

今回は茨城県に住んでいた時に行った「みさきまぐろきっぷ」を使用した旅について書きます。



登場人物と行程

・保田 雄翔 執筆者。京急富岡付近に住んでいる。キレやすく落ち着きのない。要は問題児。

・ポン酢 同行者。当然仮名である。茨城県の某市に住んでいる。ついでにその市には**電車が**ない。なので電車に乗った回数は片手で数えられるらしい。

行程…

朝 5 時半頃佐原駅集合

佐原 5 時 52 分発 → 成田線 426M 普通 千葉行 → 成田 6 時 29 分

成田 6 時 45 分発 → 成田・総武快速線 3644F 快速 逗子行 → 品川 8 時 6 分

品川 8 時 16 分発 → 京急本線・久里浜線 762H 特急 京急久里浜行 → 京急久里浜 9 時 14 分

京急久里浜 9 時 17 分発→京急久里浜線 962 S H 快特三崎口行→三崎口 9 時 29 分
 三崎口→ 京急バス (時間忘れた) → 三崎港
 三崎港から観光 にじいろさかな号 2 号
 うらりでお買い物試食しまくってやるぜビュッフェ
 三崎港→ 京急バス (時間忘れた) →三崎口
 三崎口→ 京急久里浜線 快特 青砥行き →三浦海岸
 昼御飯「廻転寿司 海鮮」
 三浦海岸 12 時 19 分→多分京急久里浜線・京急本線 1203A 快特泉岳寺行→横浜 13 時 04 分
 横浜→みなとみらい線 (時間 ナニソレオイシイメ) →元町・中華街
 中華街王府井 小籠包
 徒歩で山下公園へ移動
 山下公園でダラダラゲー…のんびり
 元町・中華街まで徒歩
 元町・中華街→ みなとみらい線 F ライナー (時間ねえー。) → 横浜
 横浜→ 京急本線 快特 泉岳寺行 → 京急川崎
 京急川崎→ 京急電鉄大師線 普通 小島新田行 → 川崎大師
 川崎大師観光
 川崎大師→ 京急大師線 普通 京急川崎行 → 京急川崎
 京急川崎→ 京急本線 快特 泉岳寺行 → 品川
 品川 → 京浜東北線 各駅停車 大宮行 → 東京
 東京 → 高速バスかしま号 →鹿島セントラルホテル
 筆者宅で解散

0. いざ出発!

「ベクション」あー明日旅行なのに風邪をひいてしまったようだ。まあ無理やり行くんだけどね。

さて旅行の準備をしよう。まずリュックにお金と飴と行程表、カメラも必要だ。

…中略…

…1 時間後…

「はあ疲れた。寝よう。」・・・

翌日

おはようございます。時刻は午前 3 時 30 分。車で佐原駅まで向かいます。

佐原駅についたころにはもうポン酢は待っていた。さて旅行の始まりだ。

1. 上京

さて佐原駅に着いた。乗車電(乗る電車のこと)までは時間があるのでベンチで休む。にしても静かだった。

また「B. B. BASE」の乗車目標があった。



そんなことをしていたら電車が入線してきた。まあ209系なんですけども。



(撮影は成田駅) 今気づいたけど地味にトップナンバーじゃんw

209系C401編成 佐原5時52分 → 成田6時29分

無事ボックス席を確保し、間もなく電車は発車した。

電車は山と田んぼを縫い、途中幾つかの小さな駅に停車し、成田に到着した。

成田からは成田始発の快速久里浜行に乗車する。



E217 系

成田 6 時 45 分発→成田・総武快速・横須賀線 快速久里浜行→品川 8 時 6 分



車内の画像

発車メロディもしっかり鳴り、BOX シートも確保できたので気分がよかった。

にしてもイス硬すぎ。ケツが痛いなんていっていたらあっという間に品川に着いた。



品川 (J017)

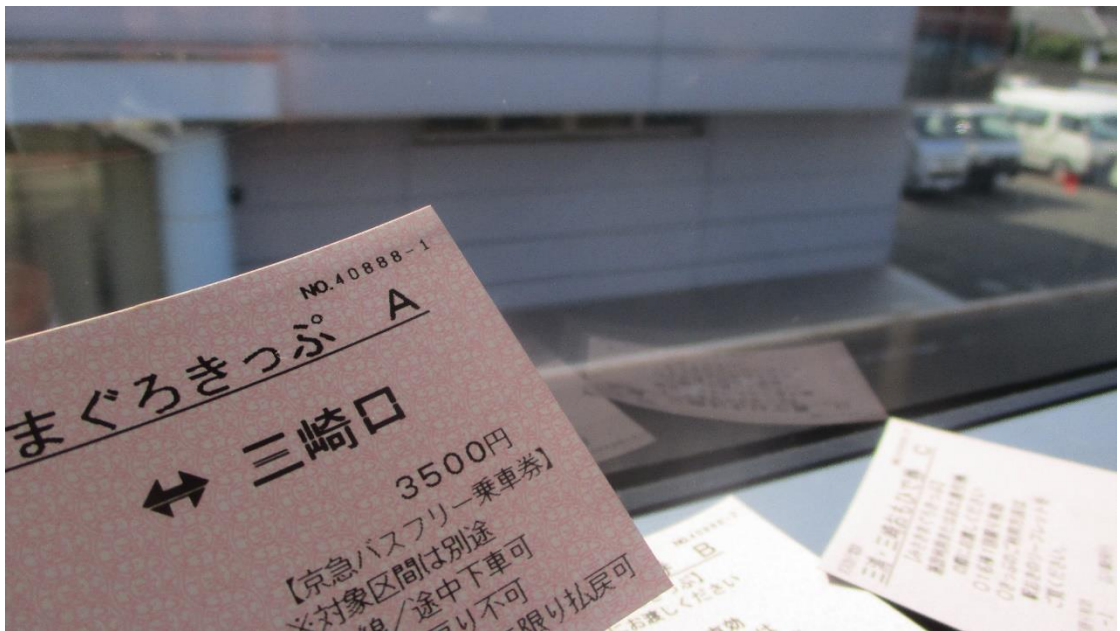
そうしたら急いで高輪口に移動する。
高輪口で購入するものは…分かるよね？

2. いざ！みさきまぐろきっぷ

高輪口に移動した私たちはあるものを買いに券売機に並んだ。
それは「みさきまぐろきっぷ」だ。
みさきまぐろきっぷは、品川—三崎口の往復分とバス乗り放題のきっぷ、幾つかの店舗から選べる食事券、そして三崎、三浦で観光やおみやげと引き替えるのにつかえるおもひで券の3つがセットとなっている。
3500円を券売機に投入し、みさきまぐろ切符を手に入れた。
品川駅のホームに上がり暫く雑談をしていると乗車車両が入線してきた。
車両は1041編成だった。
品川 8時16分発→京急本線・久里浜線 762H 特急 京急久里浜行→京急久里浜 9時14分
車両 新1000形 1041編成 1041号車



1041編成 (後日撮影)



みさきまぐろきっぷ

京急は早いとポン酢で紹介していたが、生憎朝なので速度は遅かった。

当時はリラックマとコラボがあったので上大岡駅で「かみがおおおか」の駅名標を車内から撮った。



(かみがおおおか駅)

そして私に縁のある杉田、京急富岡、能見台を立て続けに通過し、気がついたら京急久里浜に着いていた。

京急久里浜も

「京急リラック久里浜」になっていたのもやはり二人で写真を撮っていた



そこからは反対に止まっていた快特三崎口行きに乗り、三崎口に向かう。
車両はステンレスの新 1000 形だった。

ついでにこの運用は京急久里浜始発の三崎口行きである。

これが何を表すかということ各駅に止まるということだ。

快特なのに各駅に止まるということかなり不思議なものだ。

YRP のびたとか冗談を言っていたらあつという間に三崎口に着いた。



三崎マグロ駅

そこからは京急バスに乗った。

京急バスはみさきまぐろきっぷで乗車可能なのでかなりお得だ。

広告で「みさきまぐろは鮮味楽」とうるさかった

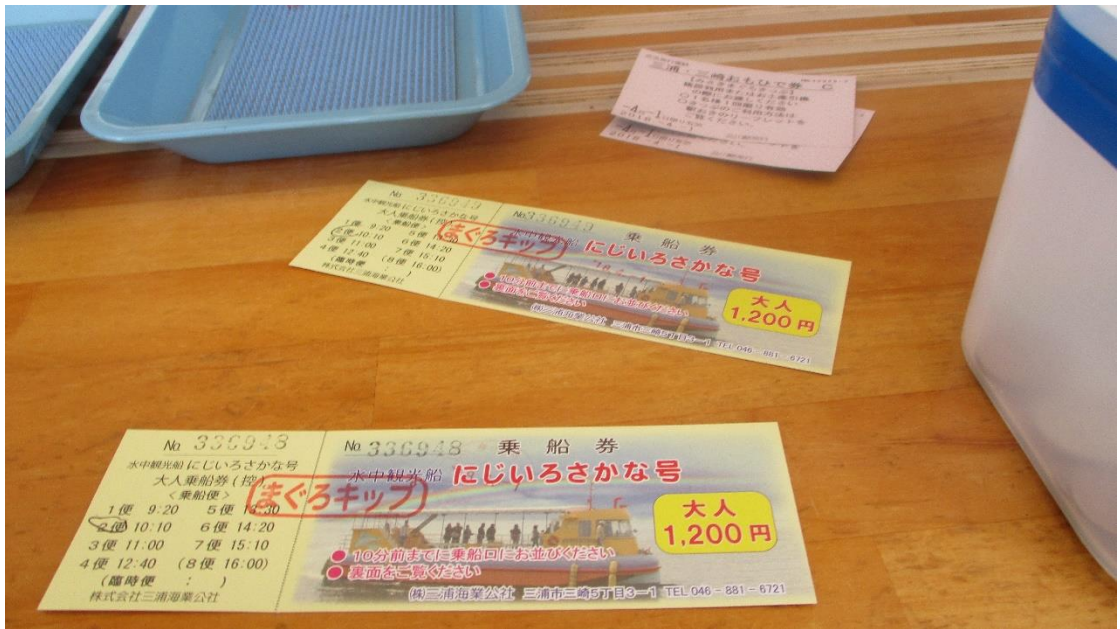
おまけ 鮮味楽にいった

後日鮮味楽に行って参りました。普通においしかったです。はい。

そしてうらりマルシェについたので「にじいろさかな号」にのる

海中遊覧船で、ここにしかないらしい

みさきまぐろきっぷでも行くことができます。



鳥が多い→

そしてかもめの餌を買う (なおかつぱえびせん)。

カモメの餌を食べていた。かつぱえびせんおいしい。



しばらくすると魚を見るポイントについた。



キレイダナー



上からの景色。

そんなことをしていたら、あっという間に終わってしまった。
そしてバスまで時間もあるのでうらりで買い物をした。



そしてバスを使って戻り、三崎口から三浦海岸へ移動する。



←乗車車両

そしてそこから「廻転寿司 海鮮」で食事をする。



まぐろの珍味などもあり、貴重な経験だった。

私たちはすんなりと席に着けたが、食べ始める頃には待っている人もいた。本当に運がよかった。

その後は三浦海岸へ戻り、横浜へ向かう。2100形だった。ポン酢は寝てしまった。

その後横浜から中華街へ向かう。

横浜→

みなとみらい線

→元町・中華街



中華街



そして小籠包で有名な王府井へ向かう。



なお6つも食べきれないので、シェアした。

スープもおいしかった。一番おいしかったのは緑色の翡翠^{ひすい}だった。

スープを少しこぼしてしまったが気にしない。

そして徒歩で山下公園へ向かう。

山下公園ではずっとマイクラフトをしていた。←おい



山下公園で相談する。

僕「どうする？時間余ってるけど。川崎大師とかいく？」

ポ「行こう！」

こんな流れで急遽川崎大師へ行くことになった。

元町中華街に戻り、電車に乗車する。

が、目の前で行かれた。悔しい。

そんなことを思っていたら電車が入線してきた。だが車体が見慣れない緑色だった。

そう。まさかの青ガエル塗装に遭遇したのだ。(画像ないです。すいません。)

そして横浜に着いたらまた 2100 形の快特に乗車し京急川崎に向かった。

そして大師線に乗車する。地味に初乗車だった。

そこから川崎大師までかなり迷った。正しい入り口がわからない。

結局裏の方から入った。



川崎大師

おみくじを引いた。結果は覚えていない。

また屋台なども出ていたので何か買おうかなと思ったがやめた。

そして川崎大師駅に戻ると外国人で券売機には列が。そして目の前で 1521 編成に行かれた。

そして京急川崎に戻ったときには、くたくただった。

これが運の尽きだった。

その後、また 2100 形に乗り品川に戻った。運良く途中で座れた。

そして品川について、1025 編成（ドレミファ）が来たので撮影しようとしたらシーフライヤーに被られた。

その後京浜東北線に乗り込んだらなにやらトラブルがあったらしく運転見合わせ。

10 分ほどで再開したが後続との間隔調整でしょっちゅう止まった。

東京駅につき高速バス停をみると長蛇の列。暫く待合室でゲームをしていたが列が全然減らない。

1 時間たっても空かないので並んでバスに乗った。

並んで座れた。

寝てしまい、いつのまにか鹿島セントラルホテルに着いた。

その後ボン酢の車で送ってってもらいハードすぎる日帰り旅行は幕を閉じたのだ。

あとがき

1 つ。ハードすぎましたね。川崎大師へいったのは失敗でしたね。

まあ小学校の卒業前の思い出作りにはちょうどよかったです。

皆様もみさきまぐろきっぷで是非一度旅行してみてください。